

大阪大学大学院医学系研究科  
未来医療開発専攻 G6 分子治療学講座幹細胞制御分野  
宮崎 純一 先生  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 Tel : 06-6879-3820  
Fax: 06-6879-3829

## CAG プロモーターを含む組換えアデノウイルスの二次的供与同意書

本同意書は東京大学医科学研究所 斎藤 泉 先生から一次的に供与された pAxCAwt (pAdex1CAwt) 等を用いて、あるいは pAxCAwt (pAdex1CAwt) 等に CAG プロモーター発現単位を挿入して作製された「目的遺伝子を CAG プロモーターから発現する組換えウイルス、発現カセットコスミドおよびその誘導体」をさらにその作製者から供与を受ける際に、CAG プロモーター開発者 宮崎純一 に対し二次的供与条件の同意書を確認し、宮崎から見た第三者への供与を円滑に行なうためのものです。

供与材料名称

CAG プロモーターを用いた組換えアデノウイルス: \_\_\_\_\_

CAG プロモーターを用いた発現カセットコスミド(誘導体を含む): \_\_\_\_\_

その作製者名(二次的供与者): \_\_\_\_\_

宮崎純一 に対して以下の供与条件に同意します。

1. 以下に記した目的にのみ使用します。

使用目的: \_\_\_\_\_

2. 受取者およびその所属する研究機関は本材料を責任を持って管理し、組換えアデノウイルス作製者への同意書および、宮崎に対してこの書式の文書による新たな同意がない限り、受取者から第三者への供与は行ないません。

3. 目的遺伝子を組み込んだ個々の組換えウイルスの使用は学術目的に限定し、これらに関してさらなる特許出願・企業化などを計画したときは、計画の時点で前もって宮崎へ個別に連絡し相談します。

注) CAG プロモーターには日本国特許 2824433 号および 2824434 号が付与されています。組換えアデノウイルス作製法については特許申請が行なわれています。

4. 研究成果の論文発表では CAG プロモーターに関して宮崎純一を Acknowledgment へ加え、以下の論文を引用します。

H. Niwa, K. Yamamura, J. Miyazaki ; Efficient selection for high-expression transfectants with a novel eukaryotic vector. *Gene* **108** : 193-200, 1991

受取者名 \_\_\_\_\_ 日付 平成 年 月 日

所属 \_\_\_\_\_

電話番号 : \_\_\_\_\_ Fax : \_\_\_\_\_

(依頼者は記入後コピーを1部保管した上、遺伝子材料開発室へ必要書類と共にお送りください。)